

当日の流れ

1. オリエンテーション（石岡未来会議の目指すもの・グラドルールの説明）
2. 参加者自己紹介
3. 話題提供①「石岡市のいまを知る」
4. グループ対話①「感想・もっと知りたいこと・疑問に思ったことなど」
5. 全体共有①
6. 話題提供②「石岡市でいま、進んでいることを知る」
7. グループ対話②「施設を使ってみて感じた課題・こんな施設があったら使いたい」
8. 全体共有②

当日の参加者

33人（内訳：男性18人・女性15人で、年齢層は16歳～85歳）

要約

話題提供①「石岡市のいまを知る」

■石岡市の人口の推移と将来の推計、市の施設の利用頻度や、子ども・若者・高齢者それぞれの世代の地域への参画意欲などに関する話題提供を行い、3~4人のグループに分かれて、次のテーマで対話を行いました。

グループ対話①「感想・もっと知りたいこと・疑問に思ったことなど」

石岡市を巡る状況

- 20年後、人口は、今の4分の3になる。税収も減る。子どもも減る。学校も空く。そんな中、新たな施設を立てたら、財政は大丈夫かと不安になった。
- 石岡市が住み続けられるまちであるための、ひと・もの、資源の再分配が必要。
- まちの未来について、市民も真剣に考えている。オンラインであれば参加しやすい。市民と行政が、まちのありたい姿について考える場は、とても大切だと思う。

こどもを巡る状況

- 児童館など知らない施設があった。いろんな公共施設があるのも分かったが、誰が何のため使っている施設で、いま、どんなニーズがある場所なのか知りたい。
- 子どもたちが、児童館を使いたいと思っても、離れた住宅地や農村部に住む子どもは、自力で行けず、親がいなければ、使うことができない。交通弱者も自力でアクセスできるような仕組みがあったら知りたい。

若者を巡る状況

- 若者の流出が気になった。流出の理由は、働きたいと思える仕事がないということだったが、若者にとって、魅力的な仕事とはどんなものなのか？どうしたら、若者にとって魅力的な場所になるのだろうか？
- 市外で働いているが、コロナで在宅勤務になり、自宅でも仕事ができることが分かった。石岡市は、東京からの距離も近く、災害も少なく、平野も多くて、人が住むことができる土地が広い。地域のネットワーク環境を整え、在宅や地域で仕事ができるような働き方を進めていけないか。
- 若者が一度地元を出るということは成長過程において必要なこと。なので、出ていないようにという視点よりも、戻ってこられるような環境づくりや、観光・産業振興に取り組んだほうがいい。

高齢者を巡る状況

- 高齢になると、体力・気力が落ち、新たに参画するのは少なくなるという気持ちは分かる。しかし、70代を過ぎると、地域活動への参画意欲が下がるというのは驚いた。ただ、本人の問題というよりも、車の運転が怖くなるなど、「参加したくない」のではなく「参加できない」という問題もあるのではないかと？

要約

話題提供②「石岡市でいま、進んでいることを知る」

■石岡でいま進んでいること「文化施設整備事業」に関する話題提供を行い、3～4人のグループに分かれて、次のテーマで対話を行いました。

グループ対話②「施設を使ってみて感じた課題・こんな施設があったら使いたい」

文化施設を利用したことがありますか？主催者として利用ですか？参加者として利用ですか？

■小中学校の合唱コンクールや文化祭、成人式、子どもの発表会、映画上映会などで利用した。参加者として使用した人がほとんど。日常的に使う場所ではなかった。

利用したことがある人は、どんな課題を感じましたか？（市内文化施設の抱えている施設の把握）

■**立地・駐車場** 市民会館も含め、市内の公共施設は、主要道路から入った奥まった場所にあって、行く道中の道が狭く、駐車場が止めにくい。市民会館の駐車場は、大型バスが駐車できず、小学生が合唱コンクールで利用する際は、イベント広場から歩いていた。大型バスが止められる駐車場の確保が課題だと思う。

■**施設設備** 市民会館は、洋式トイレが少なく、エレベーターもなかったため、高齢者や障がい者が利用しにくかった。新しい施設にはユニバーサルデザインを取り入れてほしい。

■**運営方法** 市民会館は6か月前から施設の予約ができたが、公民館は1か月前からしか予約ができない。大きなイベントでは、1か月前からでは、準備が間に合わない。また、予約するのに直接施設にいかないといけなくて、継続的に利用しにくい。市役所が予備日を含めて押さえていることもある。まちの事業なので、仕方がないと思うが、なかなか予約が取れないで困ることがある。子育て世代を対象にした企画をしたいが、飲食禁止の部屋が多く、使いづらい。営利目的でなくても講演会などをすると、講師謝礼や諸経費がかかるため、参加費を取る必要がある。しかし、参加費をとるといっただけで、施設利用料が高くなるため、利用しづらい。

利用したことがない人は、どんな文化的な施設や場所があれば、うれしいですか？利用したいと思いませんか？（石岡市民が必要としている施設機能の把握）

■**立地・施設機能** 都市部に置くべき施設機能は何なのか？農村部に置くべき施設機能は何なのか？廃校になる小学校等の施設の有効活用も同時に考える必要があると思う。石岡市の都市部・農村部エリアの特性を踏まて、「立地」と「施設機能」は考えられるべき。

駅に建てるのなら、高校生が保護者の迎えを待てる場所（午後10時過ぎまで使える学習スペース。wifi環境は必須）。いまは、迎えを待つ場所がない。イベント広場ならば、駐車場も含めて、十分な広さが取れそう。複合化するなら、目的がなくても立ち寄れるような施設。商業施設、自習室や集会・学習、コワーキングスペース・図書室、キッチン、カフェ、スタジオなど。

■**施設** 石岡に住んでよかったと思えるような施設

■**運営方法** 新たに施設を作っても、中身がなかったら、意味がない。施設としての良し悪しよりも、事業や運営体制が大切。どこでも見られる映画を上映しても、興味がわからない。石岡でやる意義のあるものでなければならないと思う。

グループ01～10から出た意見

グループ対話①「感想・もっと知りたいこと・疑問に思ったことなど」

■グループ01

- ・旧石岡市と旧八郷の関係性がわからない。それぞれにどのように政策を行っているのか
- ・石岡市は子育て施策を結構やっているイメージがあるが、子どもの数が増えていないのはなぜ？
- ・龍神の丘公園・東大橋あたり。ごみの不法投棄が問題。52号線、六国あたり、ごみの不法投棄がある。
- ・交通事故もある。子どもたちの安全を、どう守るか？
- ・道路の整備にかかる予算が少ない
- ・若者が出て行って、戻ってこないのが課題

■グループ02

- ・児童センターの施設などが老朽化していると言っていたが、学童で十分ではないか。どんな目的で作られ、現在、どんなニーズを組んでいる施設なのか分からない。
- ・新しい施設は、なんのために、誰のために作るのかを知りたい。
- ・人口減ということは分かった。若者が出ていくのは、仕事がないからというけど、じゃあ、どうやって、仕事をつくれるのか。

■グループ03

- ・通勤通学の補助など、市外で働いている人が働きやすいようなサポートがあったら、石岡で働くのではないか。今、通学補助を受けている。定期券が2万円かかるけど、補助は3,000円…。
- ・高齢になると、地域活動への参加の意欲が落ちるとというのが印象的。地域活動に参加したいと思っている若者もいる。若者・高齢者など世代で分けずに、つながってできる活動があるといい。
- ・やはり働く場としては、つくばや土浦が魅力的（つくばエクスプレス、東京近い）だし、娯楽も充実。
- ・駅に隣接した学習スペースがあるといい。

■グループ04

- ・人口減少が目立つがどうやって止めるのか？若い人への仕事をどう確保するか？
- ・高齢者の方々のコミュニティに参加したい人の割合が、思ったよりも多かった。

■グループ05

- ・石岡市の流出してしまうのは仕方ない
- ・でも、石岡市は災害が少ない・東京に近い・魅力があること・食べ物が美味しい
- ・石岡市の課題はたくさんあるが、どこに力を入れていくのか？市民と行政の方向性を一緒にしたい。
- ・都会からワーケーションで働けるような環境を作ること（行政と協働）
- ・地元の人とオンラインなども使って話せる場を作ること
- ・市民のやりたいことを実現できるといいですね

■グループ06

- ・若者がやりたい仕事は石岡市にないというが、では、どんな仕事ならやりたいのか？
- ・農業が基幹産業だが、若者は体を動かすものはやりたくない。どうやって魅力的に見せられるのか。

- ・企業誘致といっても、どんな企業を誘致するのか？八郷に東京を持ってきても仕方ない。
- ・児童館、支援センターは使ったことがない。共働き世帯には使いづらい
- ・子育てしやすい環境が定住につながる

■グループ07

- ・2007年に出生数が下がった理由はあるのか。
- ・高校生くらいまでは石岡に戻りたいという話があっても、大学になると戻ってこない

■グループ08

- ・社会減が気になる。若者にとって、魅力があるまちではないということが分かった
- ・石岡に定住する人が減ってしまう心配。転出をどうとどめるかが課題。
- ・一方、移住者としては、とても魅力を感じる場所。
- ・八郷は自然を生かしてほしい。（例）フラワーパーク
- ・ただ、交通の便が悪い。高齢になって車が運転できなくなったときに、住み続けられるか心配
- ・駅周辺のシャッター通りが気になる
- ・住宅地は高齢化が進み、若者が出てしまい、戻ってこない
- ・今後の人口推計は正しいと思う。確実に人口は減っていく。しかし、この地に住みとどまるために、資源をふりわけないといけない。
- ・立派な文化施設をつくっても、そこに行けるひとがいないと、宝の持ち腐れになってしまう。どう行くかを、あわせて考えていかないといけない
- ・店舗跡の空地もある。そういう空地をどうしていくかも合わせて考えていないといけない。

■グループ09

- ・お年寄りや子どもの、交通や移動の問題
- ・高齢になると地域参加しない、というのは、したいけどできない問題では？
- ・施設はある。問題は、そこに行けるような仕組みなのでは？
- ・児童館などの案内は小学校に来るが、住んでいる地域から子どもたちだけでいくのは困難。保護者が仕事をもっている
- ・Uターンで戻ってくる率をあげる。地域への思い、愛着を高校生までの間に育てる。
- ・住んでいるひとを維持する以外にも、移住者を増やす
- ・戻ってきたときに足がないと困る
- ・文化施設を作っても移動できないと難しい。交通・足の問題
- ・デマンドタクシーは大型の車。細い道に入りづらい。利用しづらい。狭い道でも入っていけるような乗り物で移動できないか
- ・地域タクシー仕組みがつかれないか？高齢者の中でも元気な人たちに、運転手を依頼できないか？

■グループ10

- ・高齢者の活躍の場（70代から）
- ・70代を超えると、新たに参画するのは少なくなるという実感はある。体力・気力落ちる

- ・歳はとったけど、学ぶ、社会のためになる生き方をしたいという思いは衰えていない。70代になると社会に参画する意欲がないというのは驚いた
- ・しかし、昨年まで民生委員をやっていたが、後を引き継ぎますというひとは、なかなかいない
- ・人口は減り、世帯は増える。統計調査をしていると、家族が小さくなっているのを実感する
- ・中心市街地には、自営業で商売をしている高齢者が多い
- ・結婚・出産が、戻ってくるタイミングやきっかけ
- ・女性が働くようになったのはよいことだが、女性が結婚したがない

グループ対話②「施設を使ってみて感じた課題・こんな施設があったら使いたい」

■グループ01

●課題

- ・市民会館の駐車場は狭かった。

●要望

- ・会議室を増やしてほしい
- ・若者が使えるスタジオ（芸能、音楽、アート）
- ・「ふるさと歴史館」のような施設が残るといい
- ・高校生が勉強するときに使える学習スペース
- ・駅前を中心にしたほうがいい
- ・商業施設と併設（イオンやアトレ、パン屋さんなど若者受けするお店）
- ・石岡駅前の空店舗を活用して、集える場所ができないか？

●その他

- ・箱モノを作って、財政は大丈夫？

■グループ02・08

●課題

- ・市民会館の駐車場は狭い。向かう道路も狭い
- ・他の公共施設の場所も分かりにくい。
- ・閉館が早い

●要望

- ・遅くまで使える自習スペースがほしい
- ・市民が知らない公共施設がある。施設の情報をまとめた表がほしい
- ・小学校のときに合唱コンクールで市民会館を使った。そういう風に見えるステージがあったらいい。
- ・新たに施設を作っても、中身がなかったら、意味がない。施設としての良し悪しよりも、事業の内容のほうが大切
- ・ネットフリックスで見られる映画を開催されても別にとってしまう。石岡でやる意義のあるものでなければ。
- ・看板建築の店舗などで、作品を展示する。

- ・人口は減っている。予算立ては難しい。あるものを有効利用してほしい
- ・駅前に、お土産を買えるような場所
- ・駅を使うゴルフ客に目を配ったほうがいい。
- ・水戸駅のなかのお土産屋さんも参考に。
- ・石岡と八郷がうまくつながっていける場所があるといい

●その他

- ・バスターミナルあたりにスペースがあると思うけど、何か作る予定とかるのか？
- ・総工費を含めてアンケートをとったのかは疑問。値段が分かったら建て替えたいと言っただろうか？

■グループ03

●現状

- ・合唱コンクール、成人式などで市民会館を利用
- ・ホールのサイズは色々あるといい
- ・バンドの練習とか土浦でやっていた

●課題

- ・児童館は奥まったところにあった
- ・営利イベントでなくても、講師謝礼などの費用がかかり、参加費から経費をねん出するしかない。しかし現在は有料のイベントというだけで、施設使用料が高くて使いづらい
- ・駅に時間をつぶせる場所がない
- ・交通弱者が取り残される（お年寄り、子ども）
- ・文化施設を主催者側で使った人が少なかった（お年寄りが多かった？）

●要望

- ・今あるものに違う役割をもたせる
- ・文化施設が散らばっているのにアクセスが悪い
- ・1日そこで過ごせるような複合施設がいい。自習室や集会スペースや学習スペース、Wi-Fi環境。図書室、カフェ、スタジオ
- ・子育て支援センターも、子どもを遊ばせながら相談できるといい

■グループ04

●課題

- ・外から石岡に移住していた方は市民会館を知らない→広報がなっていなかった
- ・フリースペースがあるが、イベントを知らなかった→広報の仕方が大事
- ・駐車場のことが大事。止めやすく出やすい
- ・使いやすい。予約しやすい

■グループ05

●現状

- ・石岡の近未来をよくする会というグループを立ち上げて、月1回、市民会館の会議室を利用していた
- ・英会話教室の発表会で、中央公民館のホールを利用していた

- ・八郷だったら、地区ごとに公民館はある

●課題

- ・市民会館は、めったに行かない場所だった
- ・機能が単独だと行く機会がない
- ・稼働率30%では残念。どうやったらみんなに使ってもらえるか

●要望

- ・2歳の子どもいる。子どもたちに役立つ場所であってほしい
- ・母親同士のコミュニケーションの場所があったらいい。保健センターで交流会のような事業のお知らせをみることもあるが、「わざわざ」、「そのために」行くことがハードル。行政感（かしこまった感じ）がある。「ついで」に行って、出会いがあるような場所
- ・ひまわりの館とかもあるけど、まちから分離して存在しているような気がする
- ・カフェっぽいところとか（癒される、美味しモノ食べられる）
- ・1日仕事ができるような場所
- ・イオンの跡地は複合施設なのか？そこに、行政の機能もあるといかも。
- ・駅近くだったら、アクセスの良さを売りにして、合唱コンクールなど県の大会とか開催してもらえるように呼び込めないか。音響の設備などにこだわって。
- ・複合型で多世代が使える場所
- ・駅の周りの場所を使って、Wi-Fi完備のコワーキングやスタジオ
- ・今ある土地（イベント広場・駅東）を活用するという視点は賛成。問題は、どうやったら使ってもらえる施設になるか？
- ・ネーミング大切。例）みのーれ、愛知県岡崎市のLibra, 富山県黒部市のK-hall など

■グループ06

●課題

- ・立地候補場所は、市内中心地なので、郊外の人を使うには工夫がいる。スクールバスが循環させるとかして、子どもたちも使えるようになってほしい
- ・駅周辺は駐車場がない・駐車場の確保が課題
- ・トイレを充実させてほしい（図書館・スポーツ施設良くない）
- ・駅に近いと、施設利用者でない人が停めてしまうから、駐車場が有料になる？
- ・駅東は、イベント広場と比べて、スペースが少し狭くみえた
- ・駅東は、電車の音が響くと思う。防音の対策を取らないといけない

●要望

- ・防災の拠点
- ・ユニバーサルデザイン（エレベーター、トイレ）
- ・予約の取りやすさ。使いやすさ
- ・駅に近い図書館出張所をつくってほしい
- ・現状の子ども図書館が騒がしいと怒られるので、ふりきって話せる図書館でもいいのでは？

- ・ 宿泊施設もあつたらいいかも
- ・ 市民会館は成人式しか使ったことない。
- ・ 候補地にあがっているところは、よいと思う
- ・ 図書館の充実
- ・ 市民が自由につかえるスペースがほしい→稼働率が上がる
- ・ 石岡の図書館から八郷にも持ってきてもらえる
- ・ 駅に近い場所に複合施設があるといい（駅で待てる場所）
- ・ 防災力、会議室の料金が安い
- ・ 保健センターの築年数が古いなら一緒にするといい
- ・ 八郷の公民館も充実させてもらえたらいい

■グループ07

●要望

- ・ 市民会館みたいな大きな場所があつたからこそ、大人数が集まれたが、これから人口が減るので大きな施設は必要ない
- ・ これからは、外国人対応を考えること大切
- ・ 児童館とか保健センターなどの機能は大切
- ・ イベント広場だったら広いので駐車場もとれていい。デマンドタクシーなどでアクセスしやすく。
- ・ ワーキングスペース（世代を超えて交流できる）
- ・ 古民家風の雰囲気味わえるスペースがあつて、囲炉裏を囲んで、わいわいみたいなことしたい
- ・ 茨城は食べ物がおいしいから、美味しいものが食べられる場所があつたらいい
- ・ 市民が交代で使える食堂
- ・ 身近に音楽とか文化に触れられるといい。いつも何かやっているというイメージのある場所。
- ・ 大学生の自主上映の映画とかでもいい。「石岡だから」の文化に触れたい
- ・ 料理やワークショップができる場所があるといい
- ・ 最近外で遊んでいる子どもたちを見かけない気がする。子どもが安心して遊べる場所がほしい。子どもたちを見ながら、親がお茶できるスペースがあつたらいい。
- ・ 小美玉市の「みの〜れ」のような住民参加の仕組みがあるといい。太鼓チーム、劇団もある
- ・ 施設に行かなくても、アプリで予約できる。数か月も前から借りなくても、空いていたら、気軽に借りられるスペース・会議室みたいな場所がほしい
- ・ 学習スペースがほしい
- ・ まちの中心にある、いろんな機能が集約されている複合施設。家の近所にある学校や公民館などの施設にも、いろんな機能を持たせて、使いやすくしたい

■グループ09

●課題

- ・ 映画会を主催したことあるけど、入口の階段、トイレなど、高齢者や障がい者が利用しにくい。
- ・ 図書館も使いにくい

●要望

- ・学校行事で使うこともある。子どもたちが利用することを念頭に。
- ・駐車場が必要
- ・単独のホールではないほうがいい、様々な会議やイベントができる
- ・みんなが何かやってみたいと思える、居心地がいい場所
- ・歴史の展示スペース・観光、文化、歴史学習
- ・八郷の良さをみせるなら野菜の販売スペースとか。市内外に知ってもらう場所
- ・茂木の市民会館のような、明るくてオープンなデザイン
- ・いろんな人が使いやすい、安心できる場所、交流できそうな場所→クラフトの展示販売ができる場所

■グループ10

●課題

- ・市役所が先に押さえてしまうので使いにくい。予備日も含めて抑えている。まちの事業だから、やむを得ないことも分かるけど…
- ・市民が企画しても、とれる状況でない。前々から企画していかないと思い通りにならない。ほかは小さすぎて使えない。
- ・公園も児童館も使いづらいイメージ。規模が小さい。
- ・子どもたちが遊べる場所がほしい。スケートボードをする場所がない。
- ・石岡市は、緑は多いけど、子どもが遊べる緑は少ない。
- ・図書館も、子どもにつかにくい
- ・Wifi使えない
- ・八郷地区から石岡駅まで、バスで片道500円。普段から使うには高い→バス使わない。イベントをやるときに施設がバスを出すような仕組みがあったらいい。
- ・規模、設備、利用者の減少傾向

●要望

- ・「みの〜れ」の運営体制がすごくいいので参考になるのではないかと。「みの〜れ」は住民参画型。行政と市民で、対立が生まれにくい構造。第3者の専門家も交えて。600人入るホールも、300人に区切ったりできる。野外ホール、会議室、練習室など文化拠点として充実している
- ・行政は、予算とやらないといけないことの間で、ものを決めていかないといけないと思うが、住民の声を反映できるような場があれば…。
- ・住んでいるひとが、この場所があってよかったと思えるような、石岡の魅力づくりになるような場所であってほしい。

新たな文化施設の候補地は、石岡駅周辺。八郷地区の人は、どう思っているのか？

- ・八郷庁舎・公民館のリノベーションをしてもらえれば問題ない。
- ・図書館やコワーキングスペース、ギャラリー、など駅近に作るの賛成。車があればいけるし、高校生も使える。

・石岡駅は、子どもが通学で使うので、子どもだけで安心して使える施設が、駅近くにできるのはとてもうれしいです

・駅近の施設に、八郷の特産品をおいてもらえると、東京に行くときにお土産を買っていくのに助かる。八郷はゴルフ客の拠点でもあるので、アピールできるのではないかな。

・複合化施設は石岡駅にあるのは便利で良い。八郷は八郷で旧石岡とは違う魅力を出していけばいい。

・今は車で動けるので気にならないのですが、歳をとった時は心配です。バスも高いので。

・不便なところを開発すると発展しやすくなるのかも。つくば市とかは切り開いて新しい商業地などを開拓して発展したので、開発したら発展しそう。でも、農業地としては、どうなんだろう？

・駅近に学習スペースなどができるのは、八郷地区に住む高校生にとっても、とてもありがたい。中核的な文化施設ができることは、とてもありがたい。ただ、交通弱者になる高齢者や子どものための場所にはなりにくいので、目的の違うものとして、点在型のモノも必要と思う。

・児童館のようなものが各学校付近にできると八郷側の子どもたちは利用できると思う。

・ホールなどは車で行きやすければOK。図書館、保健センターは点在型だと使いやすい。

・学校や地区の公民館などに、違う役割を持たせていく仕組みづくりがあると良いと思う。

・八郷と石岡、同じような方向に発展させるともったいない。機能重視の石岡と里山やアートの八郷、など

・石岡と八郷は都市部と農村部という考えをすればいいのではないかな？

・今後、観光などでは八郷⇄東京方面などをダイレクトで繋がると、旧石岡市内が置いて行かれ、益々石岡市内がシャッター街になる可能性がある気がする…

・市内空洞化は非常に危惧しています。空き家問題は、まちなかでも切実

・工業団地も地域参加を考えている企業がある。そこも考慮していくとまた違う視点が見えてくるかも